

「借金、マイナス財産＝負債相続」支援の専門家、司法書士法人 ABC  
相続難民にならないための広報紙『相続救急 110 番』第9号発行  
**不可分の関係にある“葬儀”と“相続”について対談**  
～大切なのは遺族の視点で向き合うこと～

「負債相続」支援を専門的に手がける、司法書士法人 ABC（本店所在地：大阪府大阪市中央区、代表：椎葉基史、以下「ABC」）は、「相続」に関して一般人が見落とししている落とし穴や、盲点となっている知識を、時事や季節要因と関連させ、時宜を得た情報として実際の事例などを交えながら紹介する広報誌『相続救急 110 番』の第9号を2017年9月20日に発行します。

第9号では、インターネットで定額・低料金の葬儀「小さなお葬式」を運営する株式会社ユニクエスト・オンライン取締役の清水将行氏と司法書士法人 ABC 代表の椎葉基史の対談を掲載します。

■広報誌『相続救急 110 番』

- 発行社 : 司法書士法人 ABC
- 発行日 : 第9号 / 2017年9月20日
- 配布対象 : 報道機関、弁護士・税理士、保険代理店など取引先、相談者
- 内容 : 1) 特集 対談「葬儀と相続」
  - ◎ 「葬儀」と「相続」は不可分の関係、大切なのは遺族の視点で向き合うこと
    - ・「不透明を透明に」葬儀業界を変えたサービス
    - ・相場のない相続費用を明瞭に、利用者が感じる実費への不安解消
    - ・無関係でいられない相続争い、約7割が5000万円以下の遺産で揉める
    - ・重要なのは、他業種と連携し全体の流れを見据えたワンストップサービス
  - 2) シリーズ「負債相続」最前線！：「経営者が抱える相続問題(3)」
    - ・中小企業の7割が抱えるリスク、経営者保証によって全財産を奪われる

■司法書士法人 ABC 概要 <http://www.abc-jsc.com/>

ABC 代表の椎葉基史は、相続の現場に直面した際に、相続の仕組みを知らない人、あるいは専門家の負債相続に対する知識不足により適切な選択ができず、いわば「泣き寝入り」している人が多いことから、2011年「相続放棄相談センター」を開設、以来、業界に先駆け、いち早く負債相続で困窮する人の救援に乗り出しました。現在までに2,000件以上に対応、2015年は年間受任件数634件にのぼり、同業者を含む専門家からの依頼も増えています。2016年大阪事務所内に全国初の限定承認専門相談窓口「限定承認相談センター」を設置しました。

・事務所名 : 司法書士法人 ABC  
・代表者 : 椎葉 基史  
・所在地 : 大阪市中央区大手前一丁目7番31号 OMMビル15階  
TEL. 06-6232-8797 FAX. 06-6232-8798

・業務内容 : 不動産登記、会社法人登記、相続、民事信託、成年後見、債務整理、裁判関係業務等  
・グループ : ABCアライアンスグループ  
行政書士事務所 ABC  
株式会社アスクエスト

■本件に関する報道関係者お問い合わせ先

株式会社 AGENCY ONE 担当：荒木 (080-3708-5075)、田端 (090-4189-5378)  
メール：[press@agency1.co.jp](mailto:press@agency1.co.jp)